

日本の世界遺産めぐり

その五 古都京都(文化遺産) ③

※一〇五号にて杜寺の〈分布位置図〉を御参照ください。

13、西本願寺



所在地 京都市下京区堀川通花屋町下ル門前町60

浄土真宗本願寺派の本山である。山号は龍谷山、西本願寺は通称であり、正式名称は「龍谷山本願寺」、宗教学者としての名称は「本願寺」である。京都府民からは「お西さん」の愛称でも親しまれている。真宗大谷派の本山である。「東本願寺」(正式名称「真宗本願寺」・下京区)と区別するため、両派の本山は通称で呼ばれることが多い。文永七年(一二二二年)親鸞の廟堂として京都東山の吉水の地に創建されたがその後比叡山延暦寺から迫害を受けるなど場所を転々とし、現在地には天正十九年(一五九一年)豊臣秀吉の寄進により大阪天満から移転した。境内は国の史跡に指定されている。

世評・時評

「桜」

うららかな春の陽をあびて桜の花の下を歩く歓び、冬の厳しい寒さに耐えて待った春の訪れ、桜咲く春、人々の心を優しく包んで呉れる桜は昔から多くの人に愛されているのです。陽春と共に咲き始めた桜はやがて霞がたなびくように美しく咲き満ちて日本国中いたる所を薄紅の花で埋め尽くしてしまうのです。

そして何処に行っても暫くの間は美しく彩られた日本の景色に誰もが心うきうきさせ気分が酔ってこの国に生まれた。

ある。京都市民からは「お西さん」の愛称でも親しまれている。真宗大谷派の本山である。「東本願寺」(正式名称「真宗本願寺」・下京区)と区別するため、両派の本山は通称で呼ばれることが多い。文永七年(一二二二年)親鸞の廟堂として京都東山の吉水の地に創建されたがその後比叡山延暦寺から迫害を受けるなど場所を転々とし、現在地には天正十九年(一五九一年)豊臣秀吉の寄進により大阪天満から移転した。境内は国の史跡に指定されている。

との歓びを感じるのではないのでしょうか。平和な今の世なればこそ、尚、日本の宝の桜を愛でようでは有りませんか。思えば命の分だけ私たちは毎年桜に逢って来たのです。が、これからは沢山逢えたら幸せです。昔から多くの歌人が桜を歌に詠んで居りますが、それは限りないほどです。

桜ばないのちいばいに咲くからに生命(いのち)をかけて わが眺めたり
清水へ祇園をよめる桜月夜(くらげつきよ) じよいに逢う人 みなうつくしき
(写野野晶子) 額田 美保

14、二条城
江戸時代の城である。京都市街の中にある平城で、後述する足利氏、織田氏、徳川氏によるものがあるが、現在見られるものは、徳川氏によるものである。



所在地 京都市中京区二条通堀川西入二条城町

城址全体が国の史跡に指定されている他、二の丸御殿(六棟)が国宝に、二十二棟の建造物と二の丸御殿の障壁面計千十六面が重要文化財に、二の丸御殿庭園が特別名勝に指定されている。さらに

雑誌帳
「スカイツリー・亀戸天神日帰り旅行」に参加して 加賀玉樹

東京の最新所スカイツリーと古くから親しまれた梅の名所、亀戸天神を巡る旅が二月二十五日にありました。期待いっぱいのバスツアーでした。お世話くださった社長やスタッフの方々をはじめ総勢二十九名の参加でした。今回、初めて葵の旗が使われました。黄色の地に黒い、ゆるキャラのアップリケが付いた、スタッフの手作り品です。この旗があったこと、二人ずつパートナーを組ん

一九九四年(平成六年)に世界遺産(世界文化遺産)「古都京都の文化財」として登録された。徳川家康の將軍宣下に伴う賀儀と、徳川慶喜の大政奉還が行われ、江戸幕府の始まりと終焉の場所でもある。



所在地 府宇治市宇治蓮華116

15、平等院
藤原氏ゆかりの寺院。平安時代後期・十一世紀の建築、仏像、絵画、庭園などを今日に伝え「古都京都の文化財」として登録されている。山号を

で行動したことで、九時三十分出発、十七時解散の予定が、ほぼ順調に実施されました。東京スカイツリーでは高度三百五十mの展望デッキを一廻りしました。個人ではなかなか来られない所です。

朝日山と称する。宗派は十七世紀以来天台宗と浄土宗を兼ね、現在には特定の宗派に属さない単立の仏教寺院となっている。本尊は阿彌陀如来、開基は藤原頼道、開山は明尊である。鳳凰堂は十円硬貨の表の絵柄としても有名である。



所在地 滋賀県大津市本町4220

17、延暦寺
標高八四八mの比叡山全域を境内とする寺院。延暦寺の名より比叡山、または叡山(えいざん)と呼ばれることが多い。平安京の北にあったので北嶺(ほくれい)とも称された。平安時代初期の僧・最澄(七六七年〜八二二年)により開かれた日本天台宗の本山寺院である。住職(貫主)は天台座主と呼ばれ、末寺を統括する。

11天龍寺、12龍安寺、16宇治上神社は略しました。それぞれ別のタイミングで、かわいいた花を咲かせていました。記念撮影も境内で行われました。おかげで楽しい一日でした。お互いに言葉を交わし、心を通わせ合った充実した旅でした。ありがとうございます。

葵友の会 広報コーナー

3月度行事の結果

カラオケ会
14日(金)バンバンにて9名の参加。
第7回総会の結果
23日(日)、出席10名、委任状59名により葵フロアにて開催されました。

お知らせ

2014年度は、久々に海外旅行を実施します。台湾に出かけますが、前回のハワイ同様、車椅子の方でも安心して楽しむことができる工夫がなされています。安心してご参加ください。(その分の少しお高いですが)

編集委員会より

「あおい通信」は、皆様からの原稿を募集しています。係員・飯島まで

*編集担当者よりお願い。「あおい俳壇・歌壇」欄のスペースには限度があり、全作品の掲載は不可能です。作者お一人につき二句・一首に限定させて頂きますので、御了解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

「利用者の紹介コーナー」

太田 千鶴子(水、日)

フラワーデザインは七年ほどしていました。生花でも、造花でもやりました。

四十歳から十七年間アイスクリームを習っていました。好きで、どうしてもやりました。週二回横浜まで通いました。大勢いた仲間がだんだん減っていききましたが、楽しく続けていました。最後は体力の限界を感じてやめることになりました。



村上 千鶴子(水)

五十歳から水泳を習いはじめました。毎日泳いでいました。バタフライまでいきました。代々木体育館でやった大会にも二百メートルメドレーリレーで出場しました。今もプールで歩いてみてもいいからいらつしやい、と声がかかりました。またやってみたい気持ちもあります。



増田 義雄(水、金)

ゴルフ歴二十年です。毎月一回のコンペを楽しみにしていました。四十名くらいのメンバーがいて、優勝した時もあり、いろいろでした。

この前、グランドゴルフをやってみました。今はゴルフはちよつとできないので。 葵友の会の活動にも参加しています。千葉の一日バス旅行、スカイツリー一日バス旅行。月一回のカラオケ。どの行事もとても楽しいです。



渡辺 とよ子(水、土)

いろいろと習い事をやっています。小唄はとにかく好きで、やってみたくて始めました。三味線を弾きながら唄うのですが、お琴をやっていたせいか、なかなか筋がいいと、褒められました。ピアノも習いました。

葵では、お友達もでき、いろいろな話ができて楽しいです。



落語と神仏 ①

絹田 治夫

ご利益は、日ごろの信心したい？ 神様仏様と古典落語の関係

古典落語の舞台となっている江戸時代の人々と現代人と比べて信仰心が強かったことに、異論を持つ人は少ないだろう。 神様、仏様ひいては神社仏閣が登場する落語を通して、当時の人々と神仏との関わり合いをみていくことにしよう。 「粗忽の釘」の中で、主人公が隣家の仏壇の中を見たとき、「お宅は門徒(浄土真宗の信者)ですね」と言う場面がある、なぜ

私達のクラス会

野澤 みか

私は昭和十四年に高等女学校を卒業いたしました。在学中は二・二六事件など不穏な時代でした。それから数十年経ったある日、デパートで声をかけて呉れたのが懐かしい同級生だったので。 五、六人で集会して

それからは毎年毎に輪が広がり、昭和六十年には名簿を作るまでになりました。当時会員五十二名(学年二クラス)旧姓

現住所を記載。名称「紫水会」で発足、五班に分け、幹事はまわり番になりました。長い年月を経

相手の宗旨がたじろに分かったのかと云えば、それは仏壇の中に収められていた仏像が阿弥陀如来だつたからだ。南無阿弥陀仏の念仏で知られるように、浄土真宗が祀るのは阿弥陀如来と決まっているが、仏様をひと目見ただけでたじろにそれが阿弥陀如来とわかり、その上で相手の宗旨まで推測できる人がはたして現代人の中にどれほどいるだろうか。「粗忽の釘」の主人公は、まじろ(そそっかしい)者でありながら、そうした知識はきちんと備えている。 これこそ、落語の世界

の住人と現代人の信仰心の違いというものでしょう。 もつとも、当時は医学や科学が発達していなかったため、困った時に神や仏に祈り、力を借りる以外に苦しみから逃れることが出来なかつたという事がある。そのため、彼らは神仏を信仰する目的として、神仏に対して現世利益を求める傾向が強かつたといえる。 ふわふわ亭・わび助 おあとがよろしいように(つづく)



日本列島・桜前線

桜の花が咲いた写真は新聞に載っていた。大振り小振りの可愛らしい花であった。春が来たんだよーと、誇らしく咲いていた。関東地方では二三日か二四日頃開花すると予測だ。見頃は何時頃になるだろうか楽しみである。 私の周辺の公園には、樹齢何十年という桜の木が数えきれないほど植えてある。これが満開になつた時は見事で、是非皆さんにも見て貰いたい。



その紫水会も年を重ね第五十回を節目に、一昨

あおい俳壇・歌壇

スカイツリー 関八州に 春かすみ
道真忌 菜種御供(ゴク)の花さかり
ソチ五輪 ドラマドラマの 雪けむり
春浅し 丹頂鶴の 恋の舞
紅椿 ひそと咲いてる 狭庭
天満宮 梅の古木に 祈願札
大内田 日出人
園児等の 落葉踏み行く 遊びかな
軒低き 路地の店さき 実南天
景牡丹の いとけなき糸は 抱き合わせ
相田 美代子
哀しみの 泪秘めたる この胸を
ほろほろと 降り継ぐ雪の 積りゆき
知らざる人と 笑ひさざめく
視界を総べて 白銀と化す
河西 千恵子
本ばれ陽に 公園明るく あたたく
裸木移る 鳥のにぎはし
たはひなく 交わす語らひ ご馳走と
デイサービスに 和む昼食
三木 美和
巡礼の 足引きずりつつ 見上げれば
暮れそむ空に 天守閣の灯
三〇〇段 杉木立の中 奥ノ院
息はずませつ 今日が満願
麻生 伊登子

関東から桜前線が北へ上り、福島県三春の「三春のしだれ桜」の満開は何時ごろだろう。写真でしか見た事がないので、いつかは台地に咲いている本物の雄姿を拝みたいと思う。 宮城県仙台松島、松島湾内の島々から遠く眺める桜も良いのではないだろうか。 桜前線が北海道函館公園に到達するのはゴールデンウィークあたりだろうか？桜ファンの皆さんもうすぐですよー、待っていてくださいー。 K・ドラゴン